



小中一貫教育校新野小学校・阿南第二中学校

学校だより

自ら学び未来を創る ～自立・探究・共生～



入学式・始業式 -4月5日(金)-

新野小学校と阿南第二中学校が「小中一貫教育校」としてのスタートを切りました。4月5日に、午前中は新野小学校の、午後は阿南第二中学校の入学式、1学期始業式が行われました。いつもはそれぞれの学校の職員紹介だけなのですが、今年からは小、中両校の職員が式の中で紹介されました。中学校の入学式では3月に卒業した3人の生徒が緊張の面持ちで参加していたのですが、職員紹介で小学校の先生方が前に並ぶとホッと表情を緩める場面もありました。今年度小学生17名、中学生14名を両校の職員全員で見守り、ともに歩んでいきたいと思えます。

小、中それぞれの入学式での竹村信之校長先生の式辞を掲載します。

<小学校入学式 式辞>



桜のつぼみも日に日に膨らみ、新野高原にも気持ちのよい春の訪れを感じる季節となりました。

新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日は、阿南町長 勝野一成様をはじめ、たくさんのお客様が、みんなの入学をお祝いするために来てくださいました。誠にありがとうございます。

さて、六名の新しいお友達、今日から新野小学校一年生です。新野小学校では、先生たち、お兄さんお姉さんたちが、皆さんの入学を楽しみに待っていました。一緒に元気いっぱい勉強したり遊んだりし

て、自分の好きなことや得意なことを増やしていきましょう。

小学校で大切にしてほしいことを二つお願いします。まず一つ目は「自分から」ということです。先生やお家の人に言われてするのではなく、何でも自分からやってみる、それを大事にしてください。それからちょっと嫌だなと思うことも、勇気を持ってやってみましょう。失敗しても大丈夫、どんどんチャレンジしてください。

二つ目は「なかよく」ということです。

クラスの友だちやお兄さんお姉さんたちとみんな仲良く、楽しい学校にしましょう。ケンカをしてしまうこともあるかもしれませんが、そのときは、「仲直り」できるよう、「ごめんなさい」を言えたり、お友達を許してあげたりすることができる人になってくださいね。この新野小学校は、今年から小中一貫校とあって、阿南第二中学校と一緒に活動も多くなります。中学生のお兄さんお姉さん、先生たちと一緒に勉強したり仲良く遊んだりしていきましょう。心配なことがあれば、いつ



でも先生やお家の人にお話ししてください。周りの人みんなが皆さんのことを応援しています。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。新野小学校では、今年は全校で十七名という小さな学校、そしてこの四月から小中一貫教育校として新しくスタートしました。少人数のよさを最大限に生かし、異年齢のつながり、地域とのつながりの中で、一人一人自分の力を精一杯発揮し、お互いのよさや違いを認め合い、どの子も「明日もまた来たい」と思える学校を目指します。

教職員一同、子どもたちの健やかな成長のため力を合わせ精一杯努めていくことを誓い、式辞とさせていただきます。

< 中学校入学式 式辞 >

あたたかな春の雨が降るしっとりと落ち着いた雰囲気の中で入学式を迎えています。この佳き日に、阿南第二中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本日は、ご多用の中、阿南町長 勝野一成様はじめ、多くのご来賓の皆様がお越しください、皆さんをお祝いしてくれています。心よりお礼申し上げます。本年度も、地域の皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新一年生の三名、金田想士さん、高田星麒さん、田嶋凜花さん、阿南第二中学校へようこそ。二、三年生、先生達みんながみなさんの入学を心待ちにしていました。そして、二、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。今年の阿南第二中学校は、一年生三人、二年生四人、三年生七人、全校で十四人でのスタートとなりました。同じ学年の仲間はもちろん、先輩・後輩みんな一緒に協力し合い、助け合い、切磋琢磨し合って共に成長していきましょう。

皆さんの新生活のスタートと同時に、学校も、新野小学校との小中一貫教育校として新しい一歩を踏み出しました。新野小は全校十七人、二校合わせても三十一人という小規模な学校です。人数が少ないことで、できないこと・制約を受けることは当然ありますが、小規模だから、新野にある学校だからこそその良さもたくさんあります。日常生活の中で一人一人が自分の役割をしっかりと果たして、クラスや学校を動かしていること。特に行事では、一人が何役もこなし、全員で一つのものを作り上げる良さを実感できること。お互いの良さも違いもよく知り、個性を受け入れ認め合いながら生活している姿。また、地域とのつながりが深く、地域の人と一緒に、地域の方々の思いに触れながら活動していること。世界に誇る伝統文化、盆踊りや雪祭りでは、小学生・中学生が大切な担い手となり誇りを持って参加しています。こうした、この学校ならではの良さや強みを私たち自身が自覚して、日々の活動をしていきましょう。

新しい学校の教育目標は「自ら学び、未来を創る」です。具体的なキーワードとして「自立」「探究」「共生」の三つを挙げています。

今の世界を見ると、ロシアとウクライナの戦争、イスラエルとパレスチナの紛争はいつ終わりを迎えられるのか先が見えません。また、今年の元旦におきた能登半島地震は大きな被害を与え、復興はまだまだこれからです。まさに予測不可能の時代だからこそ、自ら求め、自分で考え、判断し、行動する力、阿南町で大切にしている「考動力」を伸ばし、自分の未来を切り拓いてほしい、という願いが学校目標に込められています。

新野の地域の特徴として、中学校卒業と同時に、家を離れ新しい生活を始める人が多いということが挙げられます。だからこそ、中学校生活の中で、自分で考え、判断す



る「自己選択・自己決定」を重ね、「自己実現」を果たす経験をたくさん積み、「自立」できる人を目指してください。そのためには、日頃から、自分の願いや課題意識を持って学び続けること、「探究」する姿勢が不可欠です。また、少人数の限られた人間関係にとどまらず、学年を越えた関わり、他校との関わり、地域のいろいろな方とのつながり、さらに外に目を向け、いろいろな価値観を持った人たちとの交流を通して、視野を広げ、多様な他者と認め合って「共に生きる」力を高めていきましょう。

新しい学校・一つ進級した学年の生活が始まる今、一人一人どんな目標をもっていますか？今の新鮮な気持ちを忘れず、実現に向けて努力していきましょう。努力は必ず成長につながります。また、人は仲間がいるから、くじけそうなときも前を向いて進んでいけます。二中の十四人がお互いに高め合い、支え合って成長していける仲間として今日から歩いていきましょう。私たち職員も、精一杯皆さんのために一緒に歩いていきたいと思えます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございませう。職員一同、お子様の中学校での生活が、より充実したものとなるよう、心を合わせ教育実践にあたってまいります。ご家庭と学校でしっかりと連携し、お子様の健やかな成長を支えてまいりたいと思えます。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この春の新たな第一歩の気持ちを表した、高浜虚子の俳句を紹介いたします。

春風や 闘志いだきて 丘に立つ

それぞれの目標を胸に抱いて、新しい生活が充実したものになるよう、みんなで力を合わせていきましょう。

職員紹介

4月の計画

青字：小学校 赤字：中学校 黒字：共通

8日(月)	生活オリ・生徒会入会式 発育測定 街頭指導①
9日(火)	部活発足 P T A 総会
10日(水)	3年修学旅行①
11日(木)	3年修学旅行②
12日(金)	3年修学旅行③ 家庭訪問
14日(日)	飯伊P T A 学習会
15日(月)	中3計画休 N R T 検査(小6年)
16日(火)	N R T 検査(小2～小5、中学全学年) 阿南町6年交流会
17日(水)	避難訓練① 検尿1次
18日(木)	全国学力学習状況調査(小6、中3)
19日(金)	参観日(午前：小 午後：中) 学年P T A P T A 歓迎会
22日(月)	1年部活動体験、仮入部①
23日(火)	1年部活動体験、仮入部②
24日(水)	みどりの少年団結団式
25日(木)	生徒総会 児童総会 飯伊P T A 定期総会
26日(金)	1年部活動体験、仮入部③ 阿南町5年交流会
27日(土)	バドミントン春季大会①
28日(日)	バドミントン春季大会②
29日(月)	昭和の日 行人様春例大祭
30日(火)	P T A 学年委員長、編集係会① P T A 厚生部会①

<ご家庭・地域の皆様へ>

本年度も、地域・保護者の皆様に信頼される学校となるよう非違行為防止に努め子どもたちの未来のために、職員一同協力して取り組んで参ります。

○スクールセクハラ、体罰、いじめ相談窓口は保健室となっています。その他相談等ありましたら担任、特別支援コーディネーター(平野)、または教頭(加藤)に遠慮なくお問い合わせください。

○欠席等学校への連絡は、学校の電話へお願いします。

小学校：24-2150 中学校：24-2023